

藤井寺市病院跡地活用基本構想に係るまちづくり懇談会 開催報告書

会議概要

【会議名】 市民病院跡地活用まちづくり懇談会
(道明寺駅周辺まち整備協議会)

【日時】 令和6年8月27日(火) 19:00~21:00

【場所】 道明寺会館

【開催趣旨】

道明寺駅周辺まち整備協議会の会議の場をお借りし、市民病院跡地活用に関する市と協議会とのまちづくり懇談会を開催しました。

懇談会では、事務局から基本情報の説明を行った後、病院跡地周辺及び道明寺駅周辺の現状と課題などについて意見交換を実施しました。

当日の流れ

- 1.開会挨拶
- 2.出席者紹介
- 3.基本情報説明
 - ・市民病院跡地活用の検討現状とスケジュールについて
 - ・懇談会の議論内容について
 - ・市民アンケート調査結果報告について
 - ・市民病院跡地の現況について
- 4.意見交換
 - ・病院跡地周辺及び道明寺駅周辺の現状と課題の洗い出し
 - ・病院跡地活用後の施設に持たせるべき機能・サービス
 - ・事業の理解醸成を目的とした市民への周知方法
- 5.閉会挨拶

参加者

: 事務局

道明寺南小学校PTA	2名
道明寺まちづくり協議会	2名
道明寺地車保存会	1名
地域学校協働活動推進員	1名
道明寺地区会	2名
道明寺満寿会	1名
道明寺天神通り商店街	1名
道明寺天満宮	1名
藤井寺市 (FM推進課 3名、まち建設課 1名)	4名
有限責任監査法人トーマツ	3名

当日の様子



基本情報の説明

基本情報	内容	資料
検討状況とスケジュール	市民病院跡地活用の検討について、基本構想策定の流れと実施済みの取り組み、今後のスケジュールについて説明を行いました。	資料1) 検討状況と今後のスケジュール
市民アンケート調査結果報告	市民病院跡地活用における留意点や方向性について調査した市民アンケートの結果について報告を行いました。	資料3) 6月アンケート調査結果
市民病院跡地の現況① (人流調査結果)	病院閉鎖前後で、跡地周辺の通行人口がどの程度変化したかを調査した人流調査結果について報告を行いました。	資料4) 人流調査結果について
市民病院跡地の現況② (土地利用方法・施設機能)	現行の都市計画規制を踏まえて、想定される土地利用方法と施設機能について説明を行いました。	資料5) 土地利用方法・施設機能について

※資料2) 本日の議論内容

● <テーマ1：病院跡地周辺及び道明寺駅周辺の現状と課題の洗い出し> について意見交換

病院跡地周辺や道明寺駅周辺の現状と課題について、病院跡地単体ではなく道明寺地区全体の将来を見据えて、どのようなまちづくりを進めていくのかという視点で意見交換を実施しました。

主な ご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・市民病院の受診の際に商店街に足を運んでくれていた人がなくなったなど、市民病院廃院後の人通りの減少を実感している。 ・市民病院廃院後、他の医療機関での受診時の待ち時間が長く、不便である。 ・高齢者が多く、災害時の避難や怪我をした時に不安がある。 ・通学路が狭い。病院跡地に活気が出るのは良いことだが、人が集まった際の車の通行が多くなることには注意が必要だと感じる。 ・廃院後、実際に困っているのは高齢者の方々である。車や徒歩でどこにでも行ける若い世代については別の病院まで行くことができることから、跡地に買い物できる場所ができてわざわざそこで買わないのではないか。
-----------	--

意見交換の結果

- ①身近な病院が無い ②災害時の避難や対応が不安 ③賑わいが薄れた

● <テーマ2：病院跡地活用後の施設に持たせるべき機能・サービス> について意見交換

テーマ1で出た課題を踏まえて、病院の跡地活用後の土地利用のあり方や施設に持たせるべき機能・サービスについてのアイデア出しを実施しました。

主な ご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと高齢者のコミュニティ施設は良いと思うが収益的には有効とは思えない。現在、学校と毎日の校庭開放ができないかという話し合いをしているので、そこと一緒に考えられないか。 ・整形外科4時間待ち、内科も2時間待ちという状況。クリニックモールのようなものがあれば、医療機能の問題解消の他、地区にお金も落ちるし人も集まるのではないか。 ・跡地周辺に無いレディースクリニック、小児科機能や災害時にけが人対応できる外科 ・地域に空地、空き家等が多いことも考慮し、病院跡地が周辺の定住を促進させるようなハブステーション ・観光拠点を目指す機能として、現在の建物を利用した脱出ゲーム・世界遺産を利用した周遊型の謎解きイベント ・図書館の老朽化や賑わい創出を考えるなら、中にスターバックスが併設された図書館（例：佐賀県武雄市） ・災害対策の機能として、断水時に隣の浄水場と連携し、水が汲めるような災害対策機能
-----------	---

意見交換の結果

- ①クリニックモール ②災害対策機能 ③地域に人を呼び込む機能

● <テーマ3：事業の理解醸成を目的とした市民への周知方法> について意見交換

世代間や地域間で、普段どのような媒体で情報を取得されているのかということも踏まえ、本日議論した内容を多くの市民の方々に理解・納得してもらうためにどのような周知をすればよいのかアイデア出しを実施しました。

主な ご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・回覧板、広報板は利用すべきである。 ・明らかになった内容は小出しでも区長へ連絡してもらい、月一回の定例会において区長から町会長へ情報を発信してもらうことが有効だと思われる。 ・病院解体までに既存施設を使ったイベントなどを開催すれば、参加者に対し情報発信の機会が生まれる。 ・若い世代に対しては藤井寺市公式LINEが有効ではないか。 ・公立に通う子どもが多いことから、小学校・幼稚園・保育園を通じて多くの保護者に対して情報発信する。
-----------	--

意見交換の結果

- ①地区の役員などのキーマンから地域へ情報発信する ②市公式LINEや公共施設の利用者に対して情報発信する

● その他の意見

主な ご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の建物をそのまま利用するのか、取り壊すのかによって、出せる要望や案も変わってくるため、決まっている市の方針があれば共有してほしい。 ・最低限の情報（法規制によって建てられないものがある等）は公表してほしい。
-----------	---